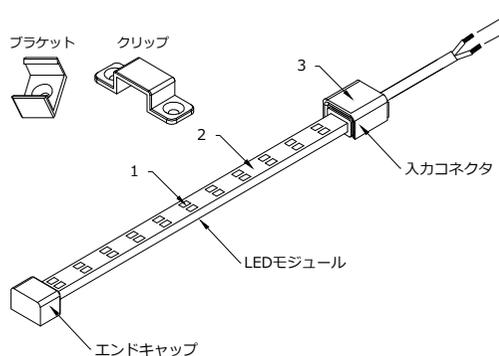


OSRAM 取扱説明書

OJGLM-2018-002 ver.1

[型番] VFP1000-G3P-822-10/ VFP1000-G3P-827-10/ VFP1000-G3P-830-10/ VFP1000-G3P-835-10/ VFP1000-G3P-840-10
VFP1000-G3P-850-10/ VFP1000-G3P-865-10

■各部の名称と機能



項目	規格値	
色	白色	
動作周囲温度	-20~50℃	
保管温度	-25~60℃	
防水性能	IP65	
ケーブル仕様	AWG18 半田仕上げ	
ケーブルジャケット材質	PVC	
ケーブル長	500mm	
質量	約120g ※0.99m時	
材質	1	LED
	2	TPU
	3	PC

■仕様

型名	色温度	入力電圧	電力	電流	演色性	光束
VFP1000-G3P-822-10	2200K	DC24V	9.6W/m	0.4A/m	平均82	850lm/m
VFP1000-G3P-827-10	2700K	DC24V	9.6W/m	0.4A/m	平均82	900lm/m
VFP1000-G3P-830-10	3000K	DC24V	9.6W/m	0.4A/m	平均82	900lm/m
VFP1000-G3P-835-10	3500K	DC24V	9.6W/m	0.4A/m	平均82	900lm/m
VFP1000-G3P-840-10	4000K	DC24V	9.6W/m	0.4A/m	平均82	1000lm/m
VFP1000-G3P-850-10	5000K	DC24V	9.6W/m	0.4A/m	平均82	1000lm/m
VFP1000-G3P-865-10	6500K	DC24V	9.6W/m	0.4A/m	平均82	1000lm/m

■共通仕様

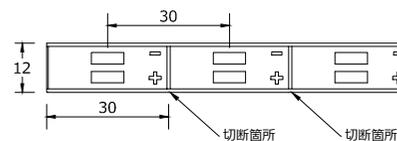
・防水性能 IP65、 動作周囲温度 -20~50℃、 保管温度 -25~60℃

■アクセサリ

①入力コネクタ FX-VP55-G3-C2PF-IP65-0500	②送り用コネクタ FX-VP55-G3-C2PJ-IP65-0100	③連結コネクタ FX-VP55-G3-C2PI-IP65
ケーブル長500mm 	ケーブル長100mm 	
電源とテープライトを接続 するのに使います	テープライトとテープライトを 接続するのに使います	テープライトとテープライトを 接続するのに使います
④エンドキャップ FX-VP55-G3-ENDCAP	⑤ブラケット FX-VP55-G3-BRACKET	⑥クリップ FX-VP-G3-CLIP
終端処理に使います	テープライトを固定するのに使います	テープライトを固定するのに使います
⑦専用カッター FX-VP-G3-CLAMP	⑧専用圧着工具 FX-VP-G3-SCISSOR	
テープライトの切断に使います	コネクタ類の接続に使います	

■テープライトの切断

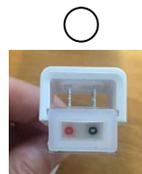
VFP G3 Plusは本体上面にある指定の箇所において、30mm単位の長さで切断が可能です。専用カッターを使用してまっすぐに切断してください。



■テープライトの加工方法

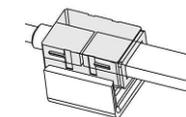
1. コネクタ接続前の確認

テープライトをコネクタに差し込む前に、コネクタカバーが上に取り付けられていることを確認してください。カバーが下りているとコネクタピンが邪魔をして、モジュールが奥まで差し込めません。



コネクタピンが下がっている状態

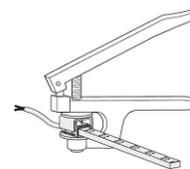
コネクタの裏面でモジュールがズレていないことを確認してください。



4. コネクタの圧着

テープライトをコネクタに挿入後、専用圧着工具を用いて圧着してください。コネクタ圧着時にモジュールが抜けないようにしっかりと固定した状態でおこなってください。(ハンチやニッパーは不可)

正しくコネクタが吻合されると、カチッと音が鳴ります。片手で工具、もう片手でモジュールを固定しながらコネクタを接続するとモジュールのずれを防ぐことが出来ます。
※一度圧着したコネクタは再利用できません



2. コネクタへのテープライトの挿入

入力コネクタは、表示されているコネクタの極性とモジュールの極性をあわせて差し込んでください。連結コネクタと送り用コネクタは、両側のモジュールの極性が同じになるように挿入してください。モジュールはコネクタの奥まで挿入してください。

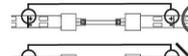
入力コネクタ

連結コネクタ



送り用コネクタ

送り用コネクタ



コネクタ圧着後、コネクタの裏面でコネクタピンがテープライトを正しく貫通していることを確認してください。



3. テープライト挿入時の注意点

テープライトは、空気を抜くために左右に動かしながら角度をつけてコネクタに差し込んでください。空気が残るとモジュールコネクタの奥まで差し込めないので、コネクタの接触不良が起こる恐れがあります。



5. エンドキャップの取り付け

モジュールの終端にエンドキャップをしっかりと奥まで差し込んでください。エンドキャップは上下向きがあります。角に丸みがある面を上側にしてください。

※モジュールを確実にエンドキャップの奥まで差し込んでください。



製造元
オスラム株式会社 デジタルシステムズ事業部
〒221-0056 横浜市神奈川区金港町1-7 横浜ダイヤビルディング19階
045-548-6167

販売元
アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
サポートコール 電話：0800-111-5300 FAX：0800-111-9300

OSRAM 取扱説明書

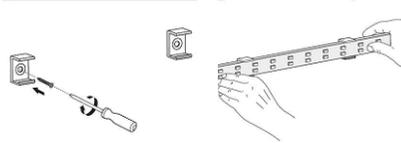
OJGLM-2018-002 ver.1

[型番] VFP1000-G3P-822-10/ VFP1000-G3P-827-10/ VFP1000-G3P-830-10/ VFP1000-G3P-835-10/ VFP1000-G3P-840-10
VFP1000-G3P-850-10/ VFP1000-G3P-865-10

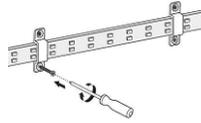
■テーパーライトの取り付け

1. まず加工後、取り付ける前に点灯確認をしてください。
2. ブラケットで取り付ける場合
先にブラケットを設置面に取り付けます。M3 皿ネジを使用して、30cm~40cm間隔で取り付けてください。
ブラケットをネジで固定した後、テーパーライト本体をブラケットに嵌め込んでください。
3. クリップで取り付ける場合
クリップでテーパーライトの上から押さえ込み、M3皿ネジを使用して、30cm~40cm間隔で取り付けてください。

【ブラケットで取り付ける場合】

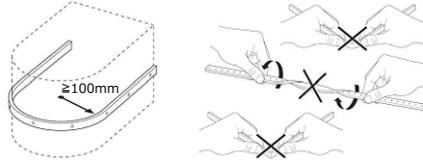


【クリップで取り付ける場合】



■テーパーライトの取り扱い注意点

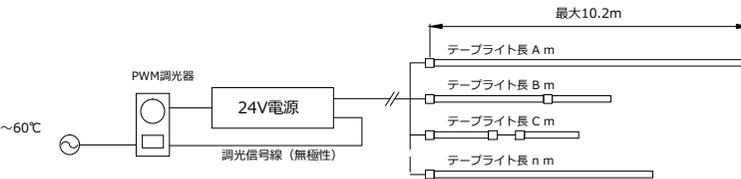
- ・最小許容曲げ半径はR=100となります。それ以下の半径で曲げないでください。
- ・テーパーライトを直角に曲げないでください。
- ・テーパーライトをねじらないでください。



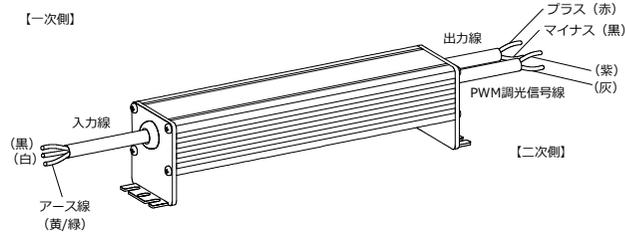
■専用電源について

【共通仕様】

入力電圧：100~200V
周波数：50/60Hz
出力電圧：DC 24V
防水レベル：IP66
外部材質：アルミ
使用周囲温度範囲：-30~60℃
調光範囲：5~100%
調光ドライバ(内蔵)



【一次側】



【二次側】

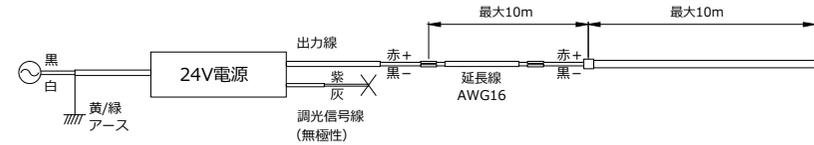
電源型名	調光	防水性能	接続可能長さ範囲
OT30/100-200/24 DIM P G2	可能	IP66	0~2.5m
OT60/100-200/24 DIM P G2	可能	IP66	0.3~5.0m
OT90/100-200/24 DIM P G2	可能	IP66	0.5~7.5m
OT150/100-200/24 DIM P G2	可能	IP66	0.7~12.5m

- ・1本の最大連結長は最大10.2mです。
- ・電源容量の範囲であれば並列接続が可能です。
- ・最大接続可能長はA+B+C+...nの合計です。

■テーパーライトの切断

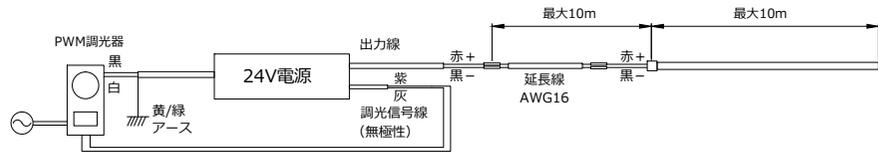
【調光しない場合】

- ・電源の出力線とテーパーライトの入カコネクタ線を結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。
- ・結線部は自己融着テープなどで確実に防水処理を行ってください。
- ・調光しない場合は調光信号線の端部を絶縁および防水処理を行ってください。
- ・電源出力線とテーパーライトまでの延長線はAWG16で最大10mとなります。



【調光する場合】

- ・調光器は販売元から指定されたPWM調光器を使用してください。(不明な場合は販売元へ問い合わせください)
- ・電源の入力電圧は、調光器を介して入力してください。
- ・電源の調光信号は500~1000Hz, 9-16V, 5-90% Onデューティサイクルに対応しています。



■安全に関する注意

【警告】

- ・施工は、取扱説明書に従い確実に行って下さい。(落下、感電、火災の原因)
- ・布や紙などの燃えやすいもので覆ったりしないで下さい。(発熱・火災の原因)
- ・電線を接続する場合、ゆるみ、抜け、外れないように確実に接続して下さい。(感電、火災の原因)
- ・水没する場所に取り付けしないでください。(感電の原因)
- ・この製品の改造及び構成部品の交換は、絶対に行わないで下さい。(感電、火災の原因)
- ・取付、取外しの際は、必ず電源を切ってから行って下さい。(感電の原因)

【注意】

- ・3年に1回は点検をお勧めします。設置して10年経つと外觀に異常がなくても内部の劣化は進行しています。(落下、感電、発煙の原因)
- ・シンナー、ベンジン、アルコール、弱酸性、塩素系洗剤では拭かないで下さい。(変色、劣化等の原因)
- ・LED素子は静電気、サージ電圧等高電圧によりダメージを受ける場合があります。このため、取り扱う際には、静電気対策を施して下さい。
- ・基板、素子等を傷めるひっかけ、強い衝撃、化学的処理等は避けて下さい。(割れ、欠け、輝度不均一の原因)

【使用上の注意】

- ・テーパーライトをねじる、引っ張る、曲げる、最小許容曲げ半径R100mm未満で曲げる行為はしないでください。(故障、火災の原因)
- ・周囲温度は-20~50℃の範囲で使用してください。(短寿命、不点灯の原因)
- ・LEDは発光色や明るさのばらつきがあるため、製品内の個々のLEDや同一形名の製品でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承下さい。
- ・点灯状態のLEDを長時間直視しないで下さい。(目を傷める原因)
- ・サウナなど高温となる場所、粉塵、油煙、振動、衝撃のある場所では使わないで下さい。(落下、感電、火災の原因)
- ・温泉地、屋内プールなど腐食性ガスが発生する場所、沿岸地帯など潮風による塩害を受ける場所では、適切な処置を行ってください。(感電、火災、LEDモジュールの短寿命の原因)
- ・直射日光が当たるような環境下では、使用時温度範囲に注意してください。またカバーを付けるなどして紫外線が継続的に当たるのを避けてください。(感電、火災、LEDモジュールの短寿命の原因)
- ・製品を汚れた手袋やほごりの多い場所で取り扱わないで下さい。汚れが付着しますと、明るさが低下することがあります。(短寿命、明るさ低下の原因)
- ・1度使用したコネクタを外して再利用しないでください。(接触不良の原因)
- ・電源と調光器のマッチングによりチラツキが発生することがあります。

製造元

オスラム株式会社 デジタルシステム事業部
〒221-0056 横浜市神奈川区金港町1-7 横浜ダイヤビルディング19階
045-548-6167

販売元

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目1番1号
サポートコール 電話：0800-111-5300 FAX：0800-111-9300